

2年学年だよ

令和5年7月7日(金)
島本町立第一中学校
第2学年教職員

二度と悲劇が起こりませんように

先日、全校生徒を対象とした平和学習講演会が行われました。3年生は多目的室で、1・2年生は各教室オンラインでつながり、被爆体験伝承者の古田光恵さんのお話を聴きました。古田さんは被爆2世の方で、お父様が広島で被爆されています。そのお父様と中学生の時に被爆した池田精子さんのお話を聴きました。実際のお話ほど説得力のあるものはありません。お話の内容は、想像を絶するほどすさまじく悲しいものでした。みなさんも聴きながらつらかったとは思いますが、そのような時代がこの日本にあったということを改めて感じたのではないのでしょうか。

個人情報のため、HP上では控えさせていただきます。

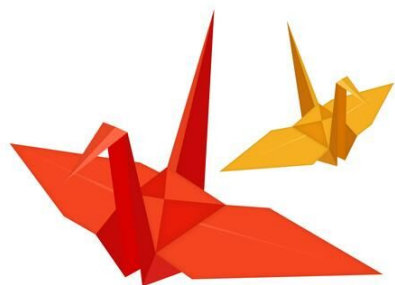
平和学習講演会
6月27日(火) 5・6限

←多目的室での講演のようす
(3年生)

↓教室のようす(2年生)

個人情報のため、HP上では控えさせていただきます。

今日は七夕…
すべての国・世界が平和
になりますように



生徒の感想より

古田さんの話を聞いて、初めて知ったことがたくさんあって改めて戦争の怖さを学ぶことができました。今は、被爆者の方々から直接話を聞くことはあまりないけど、古田さんのように家族が被爆者という方が話をすることはとても大切な役割なんだなと思った。日本の原爆のことだけでなく、今も海外で戦争が続いているけれど、他国にも戦争の怖さを伝えているのが良いと思った。誰も戦争を起こしたくないはずなのに、戦争が起こるのはなぜだろう。

2年A組



原爆はとても恐ろしく、二度と使ってはいけないものだ改めて分かった。講話を聴いて、原爆の被害がよくわかったし、これは絶対に忘れてはいけないと思った。ものすごい爆風と温度、死体だらけの川など、生々しくて想像したくもないような話だったが、これは、今後このようなことが起きないように伝えていかないといけないと思ったし、一刻も早く平和な世界になってほしいと思った。

2年B組

戦争がどんなものか今までよりもっと深く知ることができてよかったです。私が講話を聴いて特に印象に残ったのは、中学校の話です。制服が着たくて努力して中学校に入ったのに、その制服は灰色に染められたなんて、悲しすぎると感じました。私は今、友達と制服で笑って過ごしているのに、この時代は命を守るために必死で「青春」というものを感じられないなんて辛すぎると思いました。もう二度と起きてほしくないです。

2年C組

爆弾が落とされ10秒あたりは火の海で赤くなって、細胞が破裂したという言葉が衝撃すぎて、今でも心に残っています。生き残っても周りにはたくさんの死体があり、「助けて」という声を聞きながら歩くことは想像できないくらい悲惨だったんだろうなと思いました。もう二度と戦争を起こさないためにも、戦争の悲惨なできごとをいろいろな人に知ってもらうこと、戦争はまちがっているという意思を強く持つことが大事だなと改めて思いました。

2年D組